



公開講演会のご案内

主催：立教セカンドステージ大学

2012年7月27日(金) 18:30～20:00

池袋キャンパス 8101教室(8号館1階)

「当事者主権の福祉社会へ」

ニーズに合わない制度も政策も、ムダなだけでなく、かえって有害だ。ニーズを持ったひとたちが、「自分のことは自分で決める」のが「当事者主権」。この理念にもとづいて、ほんとうに安心できる次世代型の福祉社会の設計は、どう考えればよいのか？

参考文献：上野千鶴子2011『ケアの社会学』太田出版

講師：上野千鶴子氏 立教セカンドステージ大学客員教授

≪講師略歴≫

前・東京大学大学院文学研究科教授

NPO法人ウィメンズ・アクション・ネットワーク（WAN）理事長

立命館大学特別招聘教授

立教セカンドステージ大学客員教授

対象：本学学生、教職員、校友、一般

受講：無料

申込：不要

問合先：立教セカンドステージ大学事務室

(電話 03-3985-4672)

立教セカンドステージ大学(RSSC)は、シニアのために、人文学的教養の修得を基礎とし、「学び直し」と「再チャレンジ」のサポートを目的とした新たな学びの「場」です。立教大学の建学の精神に基づくリベラルアーツの重視と、学外からも高い評価を得ている全学共通カリキュラムで培った経験を踏まえ、シニアの人たちがセカンドステージの生き方を自らデザインする、というコンセプトが設計の原点となっています。